



令和6年度 No.2

駒岡小学校だより

5月号

挨拶で笑顔を増やそう

校長 次田^{しだ} るみ子

日課表を変更して、1か月。午前中に5時間目までの授業を行って過ごしています。子どもたちは、先生たちと一緒に、時間の流れに慣れようと日課表を毎日確認しながら頑張っています。12時20分頃に中庭や校庭で授業を行っている様子を見かけ、「給食の時間なのに大丈夫かな。」と心配することがありましたが、「まだ午前の授業中の5時間目だった。」と納得しました。大型連休がある5月は、気温の変動も激しい時期でもあり、体調管理に留意し、学校生活のリズムを整えていきたいと思います。

第一回目の朝会講話では、挨拶について話題にしました。挨拶をすると、「気持ちが良いこと」、「笑顔が増えること」、「相手からよく見られること」、「常識のある人に見られる」等、挨拶には素敵な力がありそうという話をしました。駒岡小学校の子どもたちは、「おはようございます」「いただきます」「こんにちは」「さようなら」「ありがとうございます」等、元気に挨拶をすることができます。朝の正門で行う子どもたちとの挨拶が私の元気の源になっています。たくさんの挨拶ができるようになり、そこから人と人とのつながりを大切にしていってほしいです。

5年生の授業を見に行ったときには、「校長先生と地域の方が廊下でお話をされているとき、どんな挨拶をするとよいか？」という問いで話し合っていました。私も校長役として飛び入り参加すると、男子児童が、話の邪魔をしないよう気を付けて会釈をしながら通り過ぎるよう実演してくれました。とても気持ちの良い挨拶の仕方だと思いました。時と場所を考えて挨拶ができれば素敵です。

★駒岡小学校の挨拶について書いてある掲示を見つけました。

「全校みんなで支え合い あいさつとやさしさで 明るい笑顔をつやそう」

「あいさつの種」

「あいさつすると・・・」

「やさしいね」「よろしくね」「ごめんね」

「ありがとう」「楽しいな」「どんまい」

「いっしょにやろう」「だいじょうぶ」等の

カードも掲示されていました。

